

令和4年度 下水道研究会議 勉強会報告

下水道研究会議事務局

1 はじめに

下水道研究会議では、毎年5月頃に勉強会を開催し、10月頃に定時総会を開催しています。令和4年度の勉強会は、代表幹事市の横須賀市が開催市となり、東京都内で開催しました。以下、勉強会の概要について報告します。

2 日程、開催方法及び開催場所

日程 第1日目 令和4年5月26日（木） 講演、情報提供、勉強会（議題1）

情報交換会

第2日目 令和4年5月27日（金） 勉強会（議題2・議題3）

開催方法 オンライン併用（対面形式+Web会議）

開催場所 公益社団法人日本下水道協会会議室（東京都千代田区内神田二丁目10-12）

3 出席者

下水道研究会議会員 会員市58市（全会員市75市）

来賓

国土交通省

水管理・国土保全局下水道部

下水道事業課長	松原 誠 氏
下水道企画課下水道国際・技術室 課長補佐	西郷 進也 氏
流域管理官付課長補佐	橋本 翼 氏
下水道事業課事業マネジメント推進室課長補佐	末益 大嗣 氏
下水道企画課下水道事業調整官	本田 康秀 氏
下水道企画課企画専門官	齋野 秀幸 氏
下水道企画課企画調整係長	大森 匠 氏
下水道企画課研修員	河合 佳枝 氏

公益社団法人日本下水道協会

経営・研修部長	齋藤 勉 氏
企画部企画課長	平野 貴康 氏
経営・研修部経営課長	小俣 洋士 氏
技術部技術課主幹	前田 明德 氏
技術部技術課技術主査	城間 菊次 氏
技術部技術課技術主査	田坂 秀博 氏

地方共同法人日本下水道事業団

ソリューション推進部

ソリューション企画課長

猪木 博雅 氏

公益財団法人日本下水道新技術機構

研究第二部副部長

岩本 直登 氏

研究第一部副部長

竹内 徹也 氏

4 定時総会の概要

(1) 第1日目 5月26日

ア 開会・来賓挨拶

河西代表幹事より開会の挨拶の後、来賓の方々から挨拶をいただきました。



河西代表幹事より開会挨拶



勉強会の様子

イ 来賓講演

国土交通省「下水道行政の最近の動向について」 松原 下水道事業課長

- ・令和4年度下水道事業予算の概要
- ・流域治水関連法
- ・グリーン・デジタル
- ・その他の施策



ウ 来賓からの情報提供

日本下水道協会「日本下水道協会中期計画2022のご紹介」 平野 企画部企画課長

- ・基本理念の策定
- ・下水道協会が果たすべき3つの役割
- ・中期計画2022の概要
- ・組織改正による体制強化
- ・事業計画2022で取り組む主要事業 等

日本下水道事業団「日本下水道事業団の新たな取り組み」

猪木 ソリューション推進部ソリューション企画課長

- ・第6次中期経営計画の概要
- ・ソリューション推進部の活動

日本下水道新技術機構

「管路施設の包括的民間委託導入に向けた調査・研究について」

岩本 研究第二部副部長

- ・下水道機構とは
- ・中期事業計画2021（期間R3～R7）
- ・下水道管路施設を取り巻く現状
- ・これまでの当機構の取組
- ・当機構の役割（地方公共団体との調査研究）

エ 勉強会 議題1 脱炭素化について

講演「下水道における脱炭素化について」（国土交通省）

西郷 下水道企画課下水道国際・技術室課長補佐

- ・各国政府のカーボンニュートラルに向けた動向 等
- ・事例
- ・下水道資源の利活用に向けた国の取組
- ・関連制度
- ・国際貢献

オ 情報交換会（懇親会）

国土交通省をはじめとした来賓を交え、自由で活発な情報交換が行われました。



国土交通省 松原下水道事業課長より来賓代表の挨拶

(2) 第2日目 5月27日

ア 開会・来賓挨拶

河西代表幹事より挨拶の後、来賓の方々から挨拶をいただきました。

イ 勉強会

議題2 雨水対策・浸水対策について

事例発表「藤沢市の雨水対策について」（藤沢市）

松本 下水道部下水道総務課主査

- ・藤沢市の概要
- ・雨水対策上の課題
- ・取り組み状況

- ・今後の展望

議題3 老朽化対策・施設の再構築について

事例発表「鹿児島市の処理場統廃合」（鹿児島市） 川野 水道局下水道部長

- ・鹿児島市の紹介
- ・鹿児島市の公共下水道の沿革と現状
- ・鹿児島市の処理場統廃合

ウ 事務連絡・閉会

河西代表幹事より閉会の挨拶がありました。

5 さいごに

昨年の勉強会は、新型コロナウイルスの影響によりWeb会議で行いましたが、今年の勉強会は、オンライン併用開催ということで、3年ぶりに対面での意見交換や情報交換も行うことができました。今後も新型コロナウイルスの状況に応じて、開催方法を工夫していきたいと考えております。

また、ご多忙のなか、貴重な資料とご講演をいただきましたご来賓の方々、事例発表をいただきました会員市の方々、Web会議又は会場でご出席いただきました会員市の皆様、開催場所やWeb会議用機材をご提供いただき組織をあげてご協力いただいた日本下水道協会の方々など、たくさんの方々のお力添えをいただき無事挙行することができました。この場をお借りしましてあらためてお礼申し上げます。ありがとうございました。

※ 役職については、開催時点のものとする